

# 障害者口腔保健衛生学

1 単位 (必修) 3 年 (前期)

## Special care dentistry

羽田 勝 (授業責任者)・教授 / 口腔保健学科 口腔保健福祉学講座, 三留 雅人・教授 / 歯学科 小児歯科学講座 (小児歯科学)

有田 憲司・准教授 / 歯学科 小児歯科学講座 (小児歯科学), 吉岡 昌美・准教授 / 口腔保健学科 口腔保健福祉学講座, 郡由 紀子・講師 / 歯学科 小児歯科学講座 (小児歯科学)

中川 弘・助教 / 歯学科 小児歯科学講座 (小児歯科学), 尼寺 理恵・助教 / 歯学科 小児歯科学講座 (小児歯科学), 上田 (山口) 公子・助教 / 歯学科 小児歯科学講座 (小児歯科学)

**【授業目的】** 障害の種類や特性を理解し、障害者の口腔健康管理を支援するための基本的知識を身につける。

**【授業概要】** 障害者口腔保健衛生学では、障害の種類やノーマライゼーションの考え方を理解し、様々な障害を持つ障害児・障害者に対してきめ細かな配慮ができるように基本的知識・技術を教授する。

**【授業形式】** 講義

**【授業方法】** 講義形式 (一部 PBL を実施)

**【授業場所】** 3 年次前期 水曜 3 時限目 第 5 講義室

**【履修上の注意】** 障害者口腔保健衛生学の授業では授業計画の「内容」の欄に各講義事項のキーワードを掲載している。①受講者は各回のキーワードについて事前に予習して理解した内容を簡潔に纏めること。②受講者は毎回受講後に学習成果を基にキーワードについて再度内容を簡潔に纏めること。また予習時の内容と復習時の内容を比較して学習成果を確認すること。③試験は全講義数の 2/3 以上の出席を満たしている者に対して行う。④予習、復習をすることが出席評価に含まれる。

**【到達目標】**

1. 障害の種類と障害者・児を取り巻く社会的環境について説明する。
2. 小児, 成人, 高齢者に見られる障害の特性と歯科的特徴を説明できる。
3. 障害者・児の口腔健康管理の意義について説明できる。
4. 障害者・児の生活の場における口腔保健支援に必要な知識・技術を修得する。
5. 障害に配慮した診療補助や接遇ができる。
6. 障害者・児の歯科保健ニーズを抽出することができる。
7. 障害者・児のニーズに対応した歯科予防処置の選択や歯科保健指導計画の立案ができる。
8. 障害者・児に対し口腔保健の分野で歯科衛生士が果たすべき役割を説明できる。

**【授業計画】**

大項目	中項目	内容	到達目標	担当
1. 障害とは	障害の定義, 障害の分類, 社会環境と制度	障害とは / 障害の分類 / 障害者・児を取り巻く社会の変遷 / 障害者・児に関連する法律・制度	1	三留

2~3.	患者対応の基本	障害者・児に対する基本姿勢, 診察室でのマネジメント, 生活の場での歯科的支援	障害者・児の理解 / 診療を円滑に進めるための技法 (行動変容法, 体動のコントロール, 精神鎮静法, 全身麻酔法) / 生活の場での歯科的問題 / 口腔保健支援のシステム	2,3,4	郡
4~5.	障害の特性と歯科的特徴	障害の原因疾患, 障害の種類と歯科的特徴	精神遅滞 / ダウン症候群 / 自閉性障害 / 脳性麻痺 / 筋ジストロフィー / てんかん / 重症心身障害	2	中川
6.	障害者と薬剤	障害者に多い服用薬	薬剤の影響	3	郡
7~8.	障害者歯科における歯科衛生士の役割	歯科衛生士の業務, 業務記録	歯科衛生士職場と役割 / 業務記録の記載要領 / 診療の基本的な流れと対応 / 診療前後のマネジメント / 診療補助の際に注意すべき事項	5,8	”
9~10.	障害者・児の口腔健康管理	歯科予防処置, 歯科保健指導	障害者・児の口腔衛生状態 / 歯科衛生士の行う口腔保健管理 / 歯科保健指導の留意点	6,7	尼寺
11~12.	障害者・児の口腔保健管理	”	身体障害者・児に対する歯科保健指導 / 口腔ケアの実際 / 身体障害者・児に対する食事指導 / 摂食嚥下障害への対応	”	有田
13.	歯科保健・歯科医療システム	障害者歯科に関する保健・医療システム	地域における医療受給 / 施設・在宅での支援体制	1	上田
14-15.	障害者福祉と口腔保健	福祉分野との連携	障害者福祉施設における口腔保健教育活動 / 障害者福祉施設における口腔健康管理 - 歯科衛生士の役割について考える - (グループ討論・レポート作成)	1,3,8	羽田, 吉岡

**【成績評価】** 試験の評価点により総合的に判定する。レポートも評点に加味する。

**【再試験】** 必要に応じて行う。

**【教科書】** 障害者歯科 最新歯科衛生士教本 医歯薬出版 2009

**【参考書】** 歯科衛生士のための障害者歯科 第 3 版 医歯薬出版 2006

**【授業コンテンツ】** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217242>

**【連絡先】**

⇒ 羽田 (0886622684, hada@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL

- ⇒ 三留 (mitome@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 3F 歯学科  
小児 教授室 月~金 17:00~18:00)
- ⇒ 有田 (088-633-7359, kenji@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー:  
3F 歯学科 小児 助講室 月~金 17:00~18:00)
- ⇒ 吉岡 昌美(masami@dent.tokushima-u.ac.jp/6F口腔保健学科・第1研究室/6  
33-9171) (オフィスアワー: 月~金 17:00~18:00)
- ⇒ 郡 (088-633-7359, yukiko@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー:  
3F 歯学科 小児 第1研究室 月~金 17:00~18:00)
- ⇒ 尾寺 (0886337359, rie@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 3F  
歯学科 小児 第1研究室 月~金 17:00~18:00)
- ⇒ 上田(山口) (088-633-7359, guchi@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィス  
アワー: 3F 歯学科 小児 第3研究室月~金 17:00~18:00)